

講習No.
U38
選択

不登校家族支援ノート

講習の開催地

宇治キャンパス

講習の期間

平成26年12月13日(土)

受講料

6,000円

対象職種

教諭、養護教諭

定員	時間数	試験方法	担当講師	今井 院弐(臨床心理学部教育福祉心理学科教授)
30人	6時間	筆記試験		

主な受講対象者 幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭

講習の概要

不登校は、「これまでの生き方、価値観では生きることが難しいので、立ち往生し、自分に見合った新しい生き方、考え方を発見しようとしている時期」である。また、学校担当者と協力しつつ、親を支援することにより、親が安定すると、家族の雰囲気(家族布置)が安定し、子どもの変容を促進する。今回は、約40年臨床実践してきた経験を踏まえ、親と子の変容プロセスを分類し、それぞれについて説明していきたいと考えている。

1限 9:00~10:00(60分)	2限 10:10~11:10(60分)	3限 11:20~12:20(60分)	4限 13:20~14:20(60分)	5限 14:30~15:30(60分)	6限 15:40~16:40(60分)
不登校支援のプロセス支援による変容プロセスを3分類して説明します。	不登校生の心理的特徴 自己疎外的見捨てられ行動について説明します。	不登校の母親援助と人間くさい心の体験I 甘え欲求の充足と表と裏について詳細に説明します。	不登校の母親援助と人間くさい心の体験II 偽りの自己と攻撃性について詳細に説明します。	学校教師へのコンサルテーション過程より コンステレーションの把握と問題解決のための武器の獲得について詳細に説明します。	修了認定試験